

# 令和6年度 前橋市公立保育所、私立保育園、認定こども園、私立幼稚園における歯科健診結果について

アンケート回収率：100%（年少以上児が在園する83園所中、83園所が提出）

## ■歯科健診結果

	児童数			歯科健診受診人数			むし菌なし			むし菌あり			むし菌の総本数			
	年少	年中	年長	年少	年中	年長	年少	年中	年長	年少	年中	年長	年少	年中	年長	
公立保育所	251	287	316	249	286	314	214	238	233	35	48	81	117	175	295	(16/16所)
私立保育園	300	282	314	288	278	308	259	243	269	29	35	44	80	78	120	(16/16園)
認定こども園	1572	1657	1742	1506	1601	1701	1387	1389	1396	117	212	289	316	623	956	(50/50園)
私立幼稚園	3	5	5	3	4	5	2	2	4	1	2	1	5	2	2	(1/1園)
合計	2126	2231	2377	2046	2169	2328	1862	1872	1902	182	297	415	518	878	1373	(83/83園所)

## ■歯科健診受診者割合

	年少	年中	年長
全園合計	96.2%	97.2%	97.9%

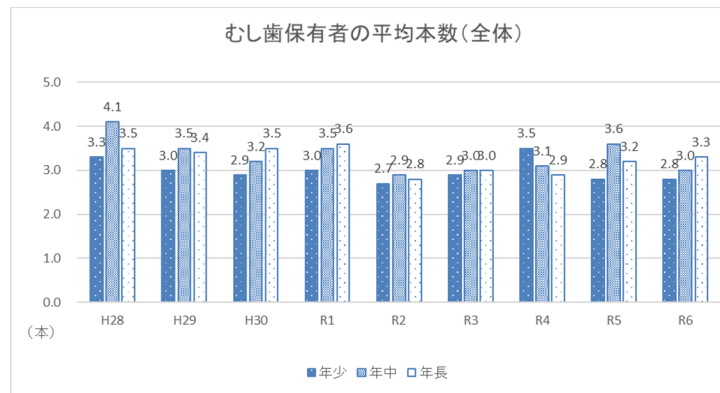
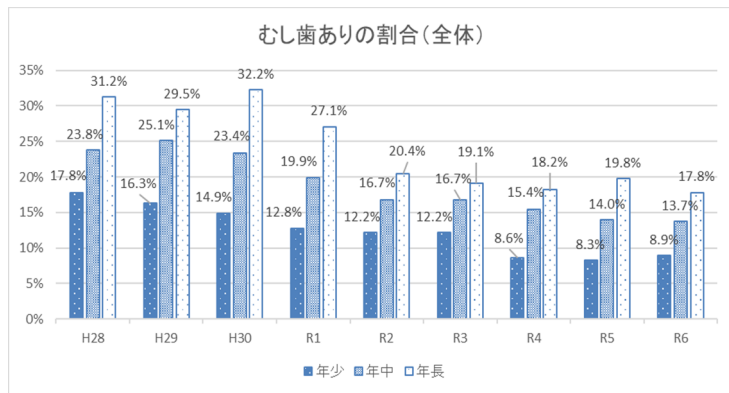
## ■歯科健診結果

	むし菌ありの割合			むし菌保有者の平均本数(本)		
	年少	年中	年長	年少	年中	年長
全園合計	8.9%	13.7%	17.8%	2.8	3.0	3.3

参考資料：令和6年度 乳幼児健診結果（令和7年度 前橋市歯科保健年報より）

	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	むし菌ありの割合 (%)	むし菌保有者の 平均本数(本)
1歳6か月健診	1944	1930	99.3	0.5	2.6
2歳児歯科健診	2089	1014	48.5	1.4	2.3
3歳児健診	2144	2122	99.0	9.7	3.1

## ■「むし菌ありの割合」、「むし菌保有者の平均本数」の経年変化



### 【まとめ】

- こども施設課で把握しているデータは、一部保育施設や家庭保育児童のデータは網羅されていないが、母数としては乳幼児健診対象者と近い人数であり、3歳児健診以降の幼児の口腔状況が分かるデータであると考えられる。
- 歯科健診の受診者割合は年少から年長までいずれも96%以上になっており、保育施設に所属している児童は高い割合で歯科健診を受けられている。
- 年齢が上がる程、「むし菌ありの割合」が増加していて、年長は年少の約2倍になっている。
- 経年変化で見ると、「むし菌ありの割合」は年々減少している。
- 「むし菌保有者の平均本数」は、経年で見ると大きな減少はなく横ばいである。